



こちらのメール配信につきましては、イプソス担当者とお名刺を交換された方、ご連絡先を頂戴した方へ弊社の最新情報等をお伝えする趣旨で配信しております。

2017年 第4号 目次	
1. イプソス エスノグラフィーのご案内	
2. イプソス エスノグラフィー ケーススタディのご紹介	
3. 編集後記	

イプソス エスノグラフィーのご案内

～患者さんの実態を理解し、潜在ニーズを洗い出す～

患者さんの深層心理を理解し、思わぬ発見を得られるアプローチ！

「エスノグラフィー」とは、文化人類学や社会学の研究法の方法論を、マーケティングリサーチへ応用した手法です。

「イプソス エスノグラフィー」では、患者さんの日常生活に密着して、ありのままの行動や環境を観察することで、無意識に行っている行動、顕在化していない感情など、患者さんが言葉では語りきれない領域に踏み込めます。その過程を通じ、深いレベルでの洞察に根差した製品/サービス開発課題・ニーズの発見（図1）を可能にします。そのため、商品/サービス開発の主に初期段階「アイデア開発」や「商品/サービス企画」など領域に最も有用な調査方法としてご提供しております。（図1）

図1 「患者さんが実際にどのような環境で暮らしていて、どのような製品やサービスを求めているのか？」という内容を、実際の生活を観察することでより正確に把握することができます



「イプソス エスノグラフィー」では、1～2名体制で患者さんのご体調にも合わせて3～6時間かけて観察と会話をします。常に患者さんの傍にいて、移動時には共に行動し、薬や注射の服用など一連の行動も撮影します。平凡な日々の生活の中の至る所に開発のヒントがあり、一瞬のうちに起こることもあるため、ビデオ

や写真で撮影することがとても大切になります。

分析では人間/物との関わり、習慣・文化、環境・住居、感情の計4つの軸を用いて、膨大なファインディングスを分類していきます。4つのテーマはあらゆるプロジェクトに適用できるように幅広く設定され、患者さんの生活を理解するために包括的なアプローチが取れるようにデザインされています。(図2)

ご納品物としては、とにかく患者さんの様子や気持ちを出来るだけ生々しく伝えられるよう、ビデオや写真をふんだんに盛り込んだレポートをご納品いたします。

調査実施後に、ご納品物を基に製品アイデアの具現化を行うワークショップも併せてご提供が可能です。

図2 患者さんの生活全体（人間/物との関わり、習慣・文化、環境・住居）に加え、その人の感情を理解し、分析することで、見落とされがちなニーズや相対的な課題などを臨場感をお伝えしつつまとめます

包括的なアプローチ

消費者の生活を理解するために包括的なアプローチで設計＆分析していきます。



イプソスでは定性調査のエキスパートチームの中に、更にエスノグラファーで出来た専属チームがあり、特にビデオエスノグラフィーにおいて世界的な賞を受賞しております。プロフェッショナルなメンバーが、各案件ごとに最適なエスノグラフィー調査をカスタマイズしてご提案いたしますので、いつでもご相談ください！

<「イプソス エスノグラフィ」のサービス概要>

通常のインタビューと異なり、患者さんの生活全体を観察する調査手法です。

言語化されない患者さんの行動・ニーズやジレンマを理解できるため、思いがけない新たな発見が見つかり、商品の課題・可能性を違う角度から知ることが出来ます。そのため、開発前のアイデア出しに特に有効です。

様々な角度から分析を行い、ビデオや写真を盛り込んだ臨場感のある形で、患者さんの日常生活に沿った潜在的な課題やニーズをまとめます。

●特徴：

●調査手法： 定性調査 1 on 1訪問調査（生活空間）

●インタビュー時間： 2～6時間（推奨）

●サンプル数： 6～8名程度（推奨）

●納品物： インタビュー動画、インタビュー写真、報告書

より詳しい資料やご説明をご希望の方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

イプソス ヘルスケア： (hec_newsletter@ipsos.co.jp) /03-6867-8110

「イブソス エスノグラフィー」の概要をご紹介をさせていただきましたが、ここでは具体的なケーススタディをご紹介させていただきます。

<ケーススタディ：関節リウマチ患者さん>

<エスノグラフィー実施の背景>

- ◆ ご発注元企業：製薬会社
- ◆ 現在主流となっている関節リウマチ治療薬は、生物学的製剤でいずれも注射薬（皮下注射または点滴）です。注射器（デバイス）も色々と工夫されており、様々な種類のものがあります。
- ◆ この調査は、関節リウマチ患者さんが日常生活でどのような工夫をされて生活を送っているのか？どのような点を不便/不安に感じているのか？など、実際に患者さんの日常生活の一部を体験を通して、感覚的/視覚的に理解し、通常のインタビューでは見落とされがちなニーズや相対的な課題をより明確にして、より良い治療薬開発・改良への一助とするためにエスノグラフィーを実施しました。

● 調査デザイン

- 対象者：関節リウマチ患者さん
- インタビュー時間および観察時間（ビデオや写真）：2～3時間程度

● 実際のインタビューの流れ



- 患者さんに、宿題を依頼
- リウマチの症状に伴う気持ちのアップダウンや治療歴などの記入
- 生活現場である部屋の観察や、お気に入りのグッズ、こだわりのアイテム、薬剤保管場所などを実際に見せてもらうことで、**より具体的に対象者のライフスタイル、価値観を把握**
- 記入してもらった宿題を元に、インタビューを実施。日々の生活の中での当該疾患に対する意識や治療実態などをおさえる
- 観察内容・インタビュー結果の双方をもとに分析

1. 患者さんのご自宅訪問
2. 通常のインタビュー：宿題の内容や罹患の経緯などをうかがう
3. ご自宅内を案内してもらう（特に居間/ご自分の部屋など）（この時に写真やビデオ撮影）
 - 観察/撮影対象；
 - 部屋全体、バス・トイレ、台所、玄関、家具・家電、PC等デジタル機器など
 - 自宅でお気に入りの場所やモノ/リラックスする時にいる場所
 - 現在服用している全ての薬、薬の保管場所など
 - 案内していただきながら、患者さんに追加質問や確認事項
4. 実査終了

● 実際のインタビューで撮った写真（抜粋／加工）



- このように患者さんがなぜそのような考え方をするのか？なぜそういう生活を送っているのか？といった背景情報を把握するためには、患者さんの実生活を体験することで感覚的・視覚的に理解することが必要です。

エスノグラフィー調査のケーススタディ、いかがでしたでしょうか？

今回は、関節リウマチ患者さんの例をご紹介させていただきましたが、これまでにエスノグラフィー調査をご依頼いただいた複数のご発注元企業様からは、実際の患者さんが、日常生活でのどのような困難があるのか、生活面でどのような工夫をされて各疾患の症状に対応されているのか、実際にご自身の目で確認することができた、ということで大変好評でした。

関節リウマチのみならず、「この疾患の患者さんにはエスノグラフィー調査は可能かしら？」といったご質問から、詳しい資料やご説明をご希望の方まで、お気軽にお問い合わせください。

＜「イブソス エスノグラフィ」のサービス概要＞

- 通常のインタビューと異なり、患者さんの生活全体を観察する調査手法です。
 言語化されない患者さんの行動・ニーズやジレンマを理解できるため、思いがけない新たな発見が見つかり、商品の課題・可能性を違う角度から知ることが出来ます。そのため、開発前のアイデア出しに特に有効です。
 様々な角度から分析を行い、ビデオや写真を盛り込んだ臨場感のある形で、患者さんの日常生活に沿った潜在的な課題やニーズをまとめます。
- **特徴：**
 - **調査手法：** 定性調査 1 on 1訪問調査（生活空間）
 - **インタビュー時間：** 2～6時間（推奨）
 - **サンプル数：** 6～8名程度（推奨）
 - **納品物：** インタビュー動画、インタビュー写真、報告書

より詳しい資料やご説明をご希望の方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

イブソス ヘルスケア： (hec_newsletter@ipsos.co.jp) /03-6867-8110

雨ばかり降っていた短い夏が、あっという間に過ぎ去り、気づくと秋が深まりつつあります。市場調査業界は、年末に向け毎年この時期、多忙を極めるのが常です。

秋といえば、食欲の秋。イブソスのある神谷町に、新しいレストランがオープンしていたことを知り、遅れ馳せながら行ってみました。その名も『医学会キッチン』。料理人であるシェフではなく、メニュー監修しているドクターを前面に押し出したコンセプトのレストランです。

ランチに頂いたのは、看板メニューの『セレクトパワーサラダプレート』1,500円。毎日のランチとしてはちょっと豪華ですが、がんばるカラダへのご褒美ランチです。

ボリューム満点の野菜の合間に胡桃やビーンズ類が散りばめられ、赤いピーツのソースでいただく見た目もおしゃれなプレートランチ。4種の中から選べる主菜は、ローストビーフにいただきました。



忙しくなると疎かになりがちな食事。ココロとカラダを健康に保つ食事を心がけたいと改めて思いました。今年も残すところあと3ヶ月。プロジェクトの嵐を秋のお祭りのように楽しみながらお客様に貢献できるお仕事に励みたいと思います。(斉)

医学会キッチン オーソモレキュラー
東京都港区虎ノ門4-1-17 プライムプレイス2F

<http://igakukaikitchen.com/>

日比谷線神谷町駅 4b出口 徒歩3分

Lunch 11:30~15:00 (Lo 14:30)

Dinner 17:30~23:00 (Lo 21:30)

定休日 日曜

店内では監修ドクターおすすめのスーパーフードやサプリメント、著書などが展示販売されています。



※お店の方に許可を得て掲載しています。

お問い合わせ

■ご意見・ご感想・配信停止のご連絡は、以下までお寄せください。

イプソス ヘルスケア通信 編集部

メール：hec_newsletter@ipsos.co.jp

電話：03-6867-8110

イプソス株式会社 <http://www.ipsos.com/ja-jp>

〒105-0001

東京都港区虎ノ門4-3-13

ヒューリック神谷町ビル



イプソス ヘルスケアでは、
スピーディなクイック調査サービスを、
ご利用いただきやすい価格にてご提供いたします
(100サンプル55万円(税別)から)